

佐渡金銀山の世界遺産推薦書原案改訂版を国へ提出

3月30日に新潟県と佐渡市で「金を中心とする佐渡鉱山の遺産群」の推薦書原案改訂版を文化庁へ提出しました。

主な修正内容は、昨年の国審議会からの課題に対するもので、世界遺産に登録された鉱山を中心に比較研究を行い、世界的な観点から顕著な普遍的価値を見出すとともに、それを端的に示す評価基準と構成資産を次のように整理・修正しました。市民の皆さまのさらなるご支援をお願いします。

1 顕著な普遍的価値

佐渡金銀山は、鎖国下において手工業による独自の鉱山開発と金生産が行われ、さらに江戸時代に培われた技術や組織の伝統を基盤として、明治期に機械工業化の円滑な移行に成功しました。

佐渡金銀山は、機械化を進めた西欧とは異なる鉱山開発のあり方を示す世界的に稀有な文化遺産です。

2 評価基準

世界遺産登録の評価基準を並(文化的伝統を示す無二の存在)とし、江戸時代を中心に、手工業段階における独自の金銀生産の文化的伝統を示すものとして評価しました。

3 構成資産

顕著な普遍的価値の明確化に伴い、構成資産を必要最小限の「西三川砂金山」、「鶴子銀山」、「相川金銀山」の3つの鉱山に厳選しました。

4 構成資産以外の取り扱い

これまで構成資産とし、今回戦略的に除外した4カ所については、相川金銀山の歴史を物語る重要な要素であり、推薦書原案において、歴史的価値を記述したほか、今後も構成資産同様に国史跡として保存活用を図っていきます。



文化庁へ推薦書を提出する
益田新潟県副知事と伊藤副市長

産業観光部世界遺産推進課

63-51336

～地域の魅力をサポートします～

われら地域おこし協力隊

佐渡の魅力を見つけるために
駆け回っています！

ふるさと納税の「返礼品」 推薦情報募集中！

市のふるさと納税で人気の返礼品は何かご存知ですか。1位は「お米」で、2位以下も農産物や海産物が上位を占めます。

島外の方から見れば「海と自然に恵まれた離島」の印象が強いので当然かもしれませんが、佐渡にはまだまだ素晴らしい産品＝モノや、ホスピタリティ溢れるサービス＝コトがあると確信しています。それらの魅力を返礼品として出品すべく、日々島の隅々まで駆け回っています。

ふるさと納税は直接的には地場製品の販売促進に、その結果として「佐渡のブランド力向上」にもつながります。「これもぜひ！」という推薦情報をお寄せください。すぐご相談に伺います。

産業観光部地域振興課

地域振興係 ☎63-4152



返礼品事業者の方と相談する
ふるさと納税推進担当 林 純一 (左)

地域おこし協力隊

活動ブログ随時更新中！

「佐渡島の情報」を地域おこし
協力隊の目線で発信中！
ぜひ、ご覧ください。

